石木ダムや魅力づくり議論

ふるさと共創シンポで意見交換

佐世保

佐世保のまちづくりなどについて考える「ふるさと共創シンポジウム」が9日、佐世保市三浦町のアルカスSASEBOであった。県と同市が川棚町に計画する石木ダム事業などについて意見が交わされた。

早稲田大講座の受講生でつくる一般社団法人「ストーンスープ」の主催。同法人会長のジャーナリスト田原総一朗氏が司会、エコノミスト藻谷浩介氏ら4人がパネリストを務めた。

石木ダム事業について米アウトドアメーカー、パタゴニア日本支社長の辻井隆行氏は、豊かな自然や水没予定地で暮らす住民がいる点に触れ、「議論が尽くされていない。議論することが重要だ」と指摘。橋之口裕太市議は推進の立場から「既存ダムの老朽化の問題もあり、総合的に考えるべきだ」と強調した。

地域の魅力づくりなども議論。藻谷氏は「佐世保が良いと思っている人は多い。（積極的に外へ発信する）のほせもんになってもいい」と提言。地元出身でレストラン「銀座蜂の家」の経営者桜沢香氏は、クルーズ船の増加を見据え「ガイド養成が必要」などと述べ、集まった市民らは熱心に耳を傾けていた。

（阿比留北斗）

佐世保市であった「ふるさと共創シンポジウム」

「110番通報正しく」署が啓発イベント

神楽で管内平穏祈る

五島

10日の「110番の日」を前に、五島署は9日、五島市吉久木町のショッピングセンター「五島シティモール」で、正しい110番の仕方などを呼び掛けるイベントを行った。子どもたちによる五島神楽も上演され、管内の安全を祈った＝写真。

買い物客たちにチラシを配布し、署員が図を示しながら、110番から出動までの仕組みを解説。いたずらや緊急性のないものもあると説明し「110番は正しく使いましょう」と呼び掛けた。

神楽上演は、五島神楽が昨年、国の重要無形民俗文化財に指定されたことを受け、初めて企画。「福江五島神楽保存協会」が指導する子どもたちが邪気を払う3演目を勇壮に舞った。村山隆信副署長は「管内を平穏無事で安全な年にしたいですね」と話した。（柿森英典）

防火と安全祈願

諏訪神社で神事

長崎

長崎市の諏訪神社で、今年一年の防火と消火活動の安全を祈願する「鎮火神事」があった。池田剛康宮司が祝詞を上げ、祈願札を燃やした火に水を掛ける中、消防団員らが消火活動の安全を祈った＝写真。

鎮火神事は1857年に社殿を焼失した大火をきっ

空手寒中げいこ

長崎 ワイド

あすのこよみ 11日

旧暦12月14日 月齢 12.8
月出 7:23 月入 17:34
月出 16:30 月入 5:41

あすの潮（大潮）

	満潮	干潮
長崎湾	7:32	0:52
	19:04	13:28
島原湾	8:32	1:52
	20:04	14:28

大村湾	19:4	2:1
佐世保	2:1	7:1
平戸瀬戸	19:2	8:1
厳原港	19:8	8:2
勝本港	20:3	9:2
福江港	20:2	9:1

きょうの天気

▽長崎総局 ☎095(822)01
nagasaki@nis
▽佐世保支局 ☎0956(24)4
島原支局 ☎0957(62)2045 松浦通
諫早支局 ☎0957(22)0496 対馬通
大村支局 ☎0957(52)3818 壱岐通
平戸支局 ☎0950(22)4987 五島通

購読申し込み・配達問い
専用フリーダイヤル 012